

東日本大震災 **3.11** 震災・復興

宮城) 高裁判決を命守る教訓に 大川小の遺族らがシンポ

山本逸生、志村英司 2018年12月3日03時00分



シンポジウムで話す遺族や弁護士ら。会場には犠牲になった子どもたちのランドセルなどの遺品が置かれた＝仙台市青葉区



東日本大震災で84人が犠牲となった石巻市立大川小学校の教訓をこれからの学校防災にどう生かしていくか。遺族らが2日、仙台市でシンポジウムを開いた。避難誘導をめぐる裁判では、控訴審で行政側の過失が認められたが、市側の上告で法廷での争いは続いている。遺族らは「判決を子どもたちの命を守るために役立てて」と訴えた。

シンポでは、5年生の長男達也さん（当時11）と2年生の長女美咲さん（当時8）を亡くした狩野正子さんが壇上に立った。

「先生がついているから大丈夫」

震災当日の朝、2日前にも起き…

980円で月300本まで有料記事を読めるお得なシンプルコースのお申し込みは[こちら](#)

朝日新聞デジタルに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.